



山陽学園大学・大学院
山陽学園短期大学
広報室 086-901-0537

担当者	山陽学園大学 総合人間学部 言語文化学科 教授 田辺大藏 086-901-0629
-----	---

令和5年2月20日配信

国語教員を目指す本学学生が中心となって「町歩き文学マップ」を制作

本学言語文化学科で国語教員を目指す学生が、本学教員の監修の下、岡山市中心市街地の町歩き文学マップ「懐中文学地図『言場（ことのぼ）』」を制作しました。

このマップは、文学による心豊かなまちづくり推進事業の一環として岡山市及び岡山市文学賞運営委員会の助成を受けて制作したもので、岡山市が実施する「おかやま文学フェスティバル 2023」のオープニングイベント内で公表されます。

マップには文学作品の中に出てきた地名で場所が特定できる場所や、作家ゆかりの地を示し、後樂園周辺地域の文学クイズなども掲載しています。

当日は、イベントの参加者に配布するほか、パネル展示・文学ブースに掲示し、制作に携わった学生が地図の説明を行うことも計画しています。

記

1 オープニングイベントの概要

- (1) 開催日時 令和5年2月25日（土）11:00~16:00
- (2) 開催場所 岡山駅地下「一番街」エキチカひろば
- (3) 参加者 本学言語文化学科学生5名及び教員（監修者）
- (4) 参考 おかやま文学フェスティバル2023を開催します（岡山市ホームページ）
<https://www.city.okayama.jp/bungaku/0000046886.html>

2 マップの閲覧・ダウンロード（報道関係者対象）

マップは右のQRコードまたは下記URLからご確認いただけます。

http://www.sguc.ac.jp/webcontents/literature_map/



3 監修教員（総合人間学部言語文化学科・田辺教授）のコメント

このマップは、「地力（岡山）と知力（学校）の融合が紡ぐ文学の記録」として、学生とともに岡山市中心市街地各所と文学との縁を地道に拾い上げて完成させました。

このマップを通じて、作品を手にした場に立ち、作者が目にした風景を見、感じた風を体で受け止め、鼻腔で空気を感じ、作者が口にした食べ物を味わうという五感全体を使った文学鑑賞の楽しさを多くの人々に体験してほしいと考えています。